

## 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程

(目的及び意義)

**第1条** この規程は、公益財団法人海外医学生支援協会(以下「この法人」という。)の定款第13条及び第27条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

**第2条** この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

役員とは、理事及び監事をいう。

常勤役員とは、評議員会で選任された役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。

非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。

評議員とは、定款第10条に基づき置かれる者をいう。

報酬等とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号で定める報酬、賞与其他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であつて、その名称のいかんを問わない。費用とは明確に区分されるものとする。

費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、通勤費、旅費(宿泊費を含む。)、手数料等の経費をいう。報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬の支給)

**第3条** この法人は、役員職務執行の対価として報酬を支給することができる。

- 2 代表理事の報酬は月額とし、その他の役員報酬は月額とせず、理事会出席等、必要の都度、定額を支払うことができる。
- 3 評議員には、定款第13条に定める金額の範囲内で、報酬等を支給することができる。

(報酬等の額の決定)

**第4条** この法人の代表理事の報酬月額は別表第1「代表理事の報酬月額」のとおりとする。具体的な報酬金額は理事会で決定する。

- 2 役員に対する報酬は別表第2「役員報酬」に定める定額とする。
- 3 各評議員の報酬等は、定款第13条に定める金額の範囲内において別表第3「評議員の報酬」に基づき支払うものとする。

(報酬の支給日)

**第5条** 報酬は、年間報酬額を定める場合を含め、月額をもって支給するものとし、毎月一定の定まった日に支払うものとする。その他の報酬にあつては、理事会出席等、必要の都度、支払うものとする。

(報酬等の支給方法)

**第6条** 報酬等は通貨をもって本人に支給する。ただし、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

2 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申出のあった立替金、積立金等を控除して支給する。

(通勤費)

**第7条** 役員及び評議員には、その通勤の実態に応じ、通勤費を支給する。

(費用)

**第8条** この法人は、役員及び評議員がその職務の執行に当たって負担し、又は負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

(公表)

**第9条** この法人は、この規程をもって、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第20条第1項に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

**第10条** この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

(補則)

**第11条** この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

附則

この規程は、公益認定を受けたことに伴う名称変更の登記の日から施行する。

**別表第1 代表理事の報酬月額**

代表理事 金 250,000 円までの範囲内

**別表第2 役員の報酬**

理事会出席等、必要の都度 1 人 1 回につき金 35,000 円

**別表第3 評議員の報酬**

評議員会出席等、必要の都度 1 人 1 回につき金 35,000 円